

ほーほーどり

我孫子野鳥を守る会

No. 2 2 9

2 0 1 2 年

1 1 ~ 1 2 月号

行 事 案 内

11月手賀沼探鳥会とカウント

期 日 11月11日(日) 雨天中止
集 合 我孫子市役所 午前9時
案 内 手賀沼は秋も深まり、冬鳥たちで賑わう時期になりました。昨年(11/13)は、35種認めました。沼面にはカモ類、葦原の小鳥たち、そして上空のワシタカ類も。久々の再会が楽しみです。

解 散 正午
担 当 松本

ン、タヒバリ、コガモ、カンムリカイツブリ等の冬鳥が加わりますので、観察出来る野鳥は多くなります。昨年は11月22種、12月20種の野鳥が認められました。現在メンバー7名で、野鳥を中心に、草木の花、実、小動物(昆虫、両生類等)、周りの風景を楽しみながら調査を行っています。参加希望の方は下記までご連絡下さい。

解 散 午前11時30分
担 当 鈴木静治
Tel: 04-7169-4191

12月手賀沼探鳥会とカウント

期 日 12月9日(日) 雨天中止
集 合 我孫子市役所 午前9時
案 内 例年この時期の手賀沼周辺には冬鳥が到来し上空にはタカ類、湖面にはカモ類など冬鳥ならではの探鳥が楽しめると思います。今年最後の定例探鳥会が40種以上の観察できることを期待し、じっくり観察しましょう。

解 散 正午
担 当 小林(寿)、野口(紀)

伊豆沼・蕪栗沼探鳥会

期 日 11月23日(金、祝)、24日(土)
集 合 我孫子駅北口 午前8時
案 内 2005年以来本会として久々の伊豆沼探鳥会です。天然記念物に指定されているマガン、ヒシクイを観察してみよう。蕪栗沼では夕暮れ時、数万羽のマガンの沼への墪入りの壮大な落雁を、伊豆沼では日の出前の数万羽のマガンの朝の飛び立ちを見ます。まだ、落雁、朝の飛び立ちを見ていない方には是非参加されることをお勧めします。なお、昨年(11)の調査ではマガンの他にシジュウカラガンの群れ、ヒシクイも観察出来、一昨年はマガンの群れの中にカリガネを観察しています

11月、12月ピオトープ調査

期 日 11月1日(木) 雨天延期
12月6日(木) 雨天延期
集 合 手賀沼ピオトープ 午前9時30分
案 内 11月、12月はアオジ、オオジュリ

ので、今年はマガン、ヒシクイ、シ
ジュウカラガン以外のガンがいる
か探してみるのも楽しみです。

交通 バス
宿舎 伊豆沼ウェットランド交流館
Tel:0228-33-2831
費用 21,000 円程度(昼食は各自負担)
持物 観察用具、雨具、*防寒用具、洗面
用具、常備薬等
*夕暮れ時、日の出前の戸外で 1-2
時間の観察のため、相当冷えますの
で防寒対策は十分にして下さい。
定員 15 名
申込 11/7(水)鈴木静治まで
Tel: 04-7169-4191
担当 田中(功)、松田、鈴木

涸沼探鳥会

期日 12月24日(月) 雨天中止
集合 我孫子駅北口 午前8時
案内 年末恒例の探鳥会です。涸沼周辺か
ら霞ヶ浦へと探鳥します。
水鳥をはじめ、猛禽類から小鳥まで
幅広い種類の鳥達が観察できます。
もしかしたら想定外の鳥に出会え
るかもしれません。
年の瀬を涸沼でのんびり探鳥しま
せんか。又、お土産に涸沼特産の「し
じみ」も如何ですか。
交通 自家用車分乗です。一人 2,000 円を
運転者にお渡し下さい。申込の際、
自家用車提供可能な方はその旨を
ご連絡下さい。
持物 観察用具、弁当・飲物(途中購入可)、
雨具、防寒具
申込 北原建郎まで
Tel:04-7183-4683
担当 船津、北原

小見川・神之池・江戸崎探鳥会

期日 平成 25 年 1 月 3 日(木)雨天中止
集合 我孫子駅北口 午前 8 時
案内 毎年恒例の新年探鳥会です。探鳥コ
ースは、利根川堤防沿いの小見川の
葭原～神之池(神栖市)～江戸崎(稲
敷市稲波干拓地)の3箇所を回り、
猛禽類から水鳥まで多彩な冬鳥が
楽しめます。小見川の葭原ではチュ
ウヒなどのワシタカ、神之池ではミ
コアイサの群れなど多種のカモ類、
江戸崎ではオオヒシクイをはじめ
農耕地の鳥やハヤブサなどが期待
できます。特に、江戸崎の稲波干拓
地は関東で唯一のオオヒシクイの
越冬地で、毎年 70 羽前後が訪れま
す。昨年は、ハイロチュウヒ、ミ
ヤマガラスも新たに加わり、52 種
類が観察され、一昨年は移動途中の
浮島付近で珍鳥の「ホシムクドリ」
も観察しています。新たな出会いや
思わぬ出会いを求めて、2013 年の
探鳥をスタートしましょう。
交通 自家用車分乗です。便乗者は一人
1,500 円を運転者にお渡しください。
申し込みの際、自家用車を提供
可能な方はその旨ご連絡ください。
持物 観察用具、雨具、防寒具、昼食(途
中購入可)
申込 桑森亮まで
Tel/Fax: 04-7182-3149
担当 松田、桑森

芋煮会

「当日、雨は降らない・・・」と 29 年連続開
催の記録を更新している、年末恒例の行事で
す。今年は、岡発戸・都部の谷津田を探鳥し
ながら、会場へ向かいます。
探鳥しない方は直接会場にお出で下さい。
芋煮会は全員が担当して楽しむ会ですから、
より多数の参加をお待ちして居ります。初め

ての方、ご家族の方も大歓迎です。
 期 日 12月16日(日) 雨天中止
 集 合 成田線東我孫子駅 午前9時
 参加費 大人1000円、中学生以下800円
 会 場 五本松公園キャンプ場
 午前10時30分スタート
 持 参 汁椀、箸、おにぎりなど。
 酒類持込歓迎
 申 込 金子雅幸まで
 申込期限 12月10日
 Tel:04-7133-6944
 *12月9日手賀沼探鳥会でも受け付けます。

第12回ジャパンバードフェスティバル (JBF2012)

期 日 11月3日(土)、4日(日)
 会 場 手賀沼親水広場(水の館周辺)
 鳥博広場(鳥の博物館周辺)、ア
 ビスタ周辺、その他
 案 内 メイン会場は手賀沼親水広場です。
 光学器械関係は親水広場、学生・
 NPO団体は鳥博広場(鳥博駐車場)、
 講演・作品展は水の館、アビスタな
 ど。
 当会のメインテントは鳥博駐車場
 になります。
 広 報 JBF全体のイベントについては
 広報あびこ10/16号及び11/1号
 をご覧ください。

我孫子野鳥を守る会のJBF2012参加内容
 パネル展示(鳥博駐車場)
 手賀沼の鳥の変遷、手賀沼の今、当会の
 紹介・PR
 紙芝居、塗り絵(鳥博駐車場)
 紙芝居:「沖縄のヤンバルクイナ」の上
 演、クイズ
 塗り絵:昨年までの身近な鳥に加えて、
 紙芝居に登場するヤンバルクイナ、フク
 ロウを追加
 庭に鳥を呼ぶ(鳥博駐車場)
 今年は約50種に絞って草木を展示
 定点バードウォッチング(カッパの噴水

前)
 スコープを使用して手賀沼の鳥を観察
 船上バードウォッチング(手賀沼漁協
 前)
 船上から手賀沼の鳥の観察と風景を楽
 しむ

JBF会場の前日設営と当日手伝いのお願い
 前日設営は11月2日(金)13:30~
 当会メインテント(鳥博駐車場)にご参
 集ください。
 その後、各担当の場所へ移動します
 当日は11月3日(土)9:30~16:00
 11月4日(日)9:30~15:00
 各テントへお出で下さい。

親子ふれあい探鳥会 手賀沼流域フォーラム参加企画

期 日 11月25日(日) 雨天中止
 集 合 我孫子市役所 午前9時
 散 正午
 案 内 一般市民を対象にして当会会員が
 山野と水辺の鳥を案内し、子供に探
 鳥の楽しさを伝える親子探鳥会で
 す。野鳥ビンゴを行い特製野鳥カー
 ドや野鳥塗り絵セットをプレゼン
 トする企画もあります。
 マイクロバスで手賀の丘公園に移
 動、同公園と手賀沼を探鳥します。
 お孫さんを誘って参加しませんか。
 参加費 無料
 定 員 20名
 申 込 間野吉幸まで
 Tel/Fax:04-7185-0538
 担 当 野口(隆)、桑森、松本、六角、間野

ふれあい清掃

手賀沼ふれあい清掃と美手連統一クリ
 ンデーに参加しましょう!
 期 日 12月2日(日) 午前9時
 荒天の場合12月9日(日)

集 合 手賀沼公園・多目的広場
清掃開始 9時 「ふるさとコース」
(手賀沼公園～根戸新田)
清掃終了、じゃんけん大会 10時 30分～
閉会挨拶、参加記念品配布 10時 45分～
解 散 11時
担 当 事務局
持 参 軍手、火バサミ等

身近な鳥の映像と音声を紹介し、それらの鳥が見られる場所をパネル展示して、手賀沼の自然を身近に触れて貰うという企画で参加します。皆さんも是非参加して、地域や参加諸団体の人達との交流を楽しんでみませんか。

担 当 田中(恒)、蒲田

我孫子市民フェスタ

期 日 12月1日(土)、2日(日)
案 内 我孫子市民活動フェアは今年で開催11年の節目を迎え、これを機に新名称「我孫子市民フェスタ」として、12月1日(土)、2日(日)の2日間、アビスタほか手賀沼公園で開催されます。
今年の全体テーマは「ボランシカ つながりからひろがりへ」で、参加団体は市民活動団体など、7分科会で65団体以上の参加が見込まれています。
当会は、環境分科会に手賀沼周辺の

11月役員会案内

日 時 11月11日(日) 13:30～16:00
場 所 水の館 3階研修室
議 題 25年度上期行事計画について
会報230号掲載記事について
芋煮会の実施・担当について
ホームページの運用について
報告事項
・JBF実施結果の反省
(各リーダーから報告)
・第2四半期会計報告
・関係団体関連報告
その他(議題のある場合は野口(隆)までご連絡ください)

行 事 報 告

8月手賀沼探鳥会

調査日時 2012.8.12 9:00～12:00
曇り 弱風 28

前日の大気不安定が続き雲の多い天気でした。真夏の盛りですが、さほど暑くなく、蒸していました。参加者は、16名と天気のせいかな少なめでした。ゴイサギ、ムクドリ、ヨシゴイの幼鳥が見られました。特にヨシゴイの幼鳥が、親鳥を待っているような姿は、かわいかったです。ひどり橋では、バンとカルガモの餌をめぐってのバトルが見られました。猛禽類は、ハヤブサ、サシバが見られました。鳥の少ない時期の

ため、参加人数程しか見られないだろうと言っていましたが、29種が認められ、よかったです。

<認めた鳥> カイツブリ、カワウ、ヨシゴイ、ゴイサギ、ダイサギ、チュウサギ、コサギ、アオサギ、コブハクチョウ、カルガモ、サシバ、ハヤブサ、バン、オオバン、キジバト、カワセミ、ヒバリ、ツバメ、ハクセキレイ、ヒヨドリ、ウグイス、オオヨシキリ、セッカ、ホオジロ、カワラヒワ、スズメ、ムクドリ、ハシボソガラス、ハシブトガラス 計29種 番外 カワラバト
<探鳥斑> 肥後邦彦、野口隆也、大久保陸夫、間野吉幸、落合聡、類地佑子、松田

幸保、古出洋子、田中恒雄、石渡成紀、常盤孝義、相良直己、猪爪敏夫、桑森亮、田丸喜昭

(担当) 船津登 参加者 16名

<カウント班> 松本勝英、田中功、染谷迪夫
調査日時 2012.8.12 9:10~11:35

晴 南東微風 28

調査種	上沼	下沼	合計
カイツブリ	3	3	6
カワウ	33	56	89
ダシバ	5	0	5
タシバ	3	2	5
コサギ	2	0	2
コバハチヨ	21	4	25
カルガモ	7	0	7
ハシ	1	0	1
オバシ	0	3	3
合計	75	68	143

<ピオトープ班> 猪爪敏夫、谷山晴男、鈴木静治、間野吉幸、池田日出男

調査日時 2012.8.9 9:30~11:15

快晴 弱風 30-32

快晴で気温の高い割に湿気なくさわやか、柏のビル、飛行機雲がよく見える。ピオトープは雑草が生い茂り、野鳥は木、葦の先にとまるか飛び立つか鳴き声(ホオジロの地鳴き)がしないと分からない。なおピオトープへのポンプによる取水を中止しているため池の水位低い。一方上空を飛ぶ野鳥は簡単に観察できた。沼では船による調査あり。

<認めた鳥> カワウ、ダイサギ、アオサギ、カルガモ、キジバト、ツバメ、オオヨシキリ、セッカ、ホオジロ、カワラヒワ、スズメ、ハシボソガラス

計 12種

9月手賀沼探鳥会

調査日時 2012年9月9日 9:00~11:40

晴れ 微風 32

9月に入り秋らしい風が感じられますが、まだまだ残暑が厳しい中での探鳥会でした。いつもの定例コースを歩きましたが、水辺や農地にサギが見られる程度で、ツバメの飛び

交う姿も少なく、今年の定例会では最も鳥の種類が少なかったと思います。後1,2週間もすればコガモが入り、渡りのノビタキが見られることでしょう。暑い中、参加された皆さんお疲れ様でした。

<認めた鳥> カイツブリ、カワウ、ヨシゴイ、ゴイサギ、ダイサギ、チュウサギ、コサギ、アオサギ、コバハクチョウ、カルガモ、チョウゲンボウ、オオバン、コチドリ、キジバト、カワセミ、ツバメ、ハクセキレイ、オオヨシキリ、セッカ、シジュウカラ、カワラヒワ、スズメ、ムクドリ、ハシボソガラス、ハシブトガラス 計 25種 番外:カワラバト

<探鳥班> 佐々木隆、落合聡、野口隆也、田中恒雄、猪爪敏夫、松田幸保、金子幸子、相良直己、田丸喜昭、野口紀子、松本勝英、小林秀美、松村寿夫、西嶋昭生、鹿久保さちよ、古出洋子、佐藤弘美、柴本三弘、柴本法子、間野吉幸、岩田孝之、渡辺政一

(担当) 桑森亮 参加者 23名

<カウント班> 木村稔、田中功、染谷迪夫

調査日時 2012.9.9 9:10~11:35

晴 東風 弱風 31

調査種	上沼	下沼	合計
カイツブリ	5	1	6
カワウ	51	62	113
ダシバ	10	4	14
チュウサギ	1	0	1
アオサギ	2	0	2
コバハチヨ	2	10	12
カルガモ	12	6	18
コガモ	4	0	4
オバシ	0	3	3
合計	87	86	173

<ピオトープ班> 猪爪敏夫、谷山晴男、池田日出男、金子雅幸、蒲田知子、間野吉幸

調査日時 2012.9.6 9:30~10:53

晴 微風 31-33

ピオトープは雑草が繁茂し、その中の野鳥は殆ど観察出来ないの、上空を飛ぶ鳥、木にとまる鳥、水辺、田の野鳥を観察した。モズの高鳴き、春に見られたチュウサギ、アマサギの観察、秋の野草、栗の実などから秋の気配を感じた。なお、ヨシゴイをピオトープ周辺で初めて観察できた。

<認めた鳥> カワウ、ヨシゴイ、アマサギ、

ダイサギ、チュウサギ、アオサギ、ツバメ、モズ、セッカ、スズメ、ムクドリ、ハシブトガラス 計 12 種

茨城県南部 シギチ探鳥会

8月 26日

大収穫！待望のツバメチドリ

井上 正

数年前まで減反政策の結果、休耕田が多く出来、雑草の発生を抑えるため水を張った田圃が多くありました。それにシギ・チドリが来て絶好の探鳥地となっていました。

しかし、最近、農業政策の変更で休耕田がなくなり、水を張った田圃を探すのが困難になって来ました。

今回、茨城県南部シギチ探鳥会に参加してこのように困難な状況にも関わらず、幹事のみなさまの努力で水を張った田圃などを探され、そこへ案内して頂き多くのシギチを観察出来ました。また、いろいろな鳥を探鳥出来たことに感謝の気持ちでいっぱいです。

定刻 8 時に我孫子駅北口を乗用車 6 台で出発しました。

まず、河内町生板小学校そばの水の張った田でタカブシギ、コチドリ等を観察出来ました。幸先良いスタートとなりました。

9 時ごろ、河内町役場近くのコンビニで弁当購入・トイレ休憩を行いました。

コンビニを出て水を張った田圃を求めて古河林などをまわりましたが連日の好天のためどの田圃も干上がっていました。

水を張った田圃は見付かりませんでした。稲刈りの後の田に多くのアマサギが群がっているところに案内頂きました。200~300羽のアマサギが群がっていて感激しました。担当幹事のみなさまの配慮に感謝です。

唯一の給水中の休耕田が六角にありここでムナグロ、コチドリ、ヒバリシギ等を観察出来ました。また、近くの電線にショウドウツバメガ止まっていて近くからじっくり観察出来ました。

これで午前中の探鳥を終わり浮島で昼食を摂りました。セッカの声を聞きながらの昼食

でした。また、遠くの木に止まったミサゴを観察出来ました。

午後は西の洲でシギチの探鳥です。工事中で水が所々浅く残っている場所があり、良く見るといろいろなシギチがいました。

エリマキシギ、イソシギ、ソリハシシギ、コチドリ、キョウジョシギ、トウネン、ヒバリシギや待望のツバメチドリ等多くのシギチを観察できました。綺麗なツバメチドリが観察出来たことは大収穫でした。

鳥合わせの後、担当幹事のみなさまや運転頂いたみなさまに感謝しながら帰途につきました。

【幹事報告】

処暑が過ぎたというのに連日の猛暑の中予定どおり一行は出発しました。

下見や鳥情報でも現地の鳥影状況は厳しく寂しいものでした。稲刈りの始めと乾田化でまず見込みなしの状況でしたが、みなさんの熱意に後押しされ、やる気が増しました。

その意が通じたのか下見では見逃した生板小学校手前で最初の探鳥ができ、吉兆を実感、アマサギの群れや諦めていたツバメチドリ、ヒバリシギまで出てくれて“ホット”な探鳥会でした。

< 認めた鳥 > カイツブリ、カワウ、ゴイサギ、アマサギ、ダイサギ、チュウサギ、コサギ、アオサギ、カルガモ、ミサゴ、トビ、チュウヒ、キジ、コチドリ、ムナグロ、キョウジョシギ、トウネン、ヒバリシギ、エリマキシギ、タカブシギ、イソシギ、ソリハシシギ、ツバメチドリ、キジバト、ショウドウツバメ、ツバメ、ハクセキレイ、オオヨシキリ、セッカ、ホオジロ、コジュリン、カワラヒワ、スズメ、ムクドリ、ハシボソガラス 計 35 種

番外 カワラバト

< 参加者 > 田中恒雄、鈴木静治、中野久夫、船津登、相良直己、浅井利幸、中根忠、中根洋子、池田日出男、間野吉幸、丸嶋紀夫、井上正、猪爪敏夫、小玉文夫、吉田隆行、金子雅幸、野口隆也、北原建郎、大久保陸夫、松本葉子（幹事）松田幸保、松本勝英 計 22 名

秋ヶ瀬公園探鳥会

9月30日

大型の台風17号が本州に接近中で強風と降雨の可能性があるため、安全を考慮して残念ながら中止としました。Web情報では渡りの鳥が入りはじめ、今年はヤマガラが多く、エゾビタキやキビタキ、ムシクイ類なども見られたようです。秋ヶ瀬公園はさいたま市にある荒川河川敷の公園で、我孫子から車で1時間程の比較的身近な探鳥スポットです。これからの冬鳥シーズン、いつもと少し違うフィールドにも出かけてみたらどうでしょうか。

(幹事) 猪爪敏夫、桑森亮

9月役員会報告

日時 9月9日(日) 13:30~16:00

場所 アビスタ 第2学習室

1. JBF2012 出展について
出展内容が決定しました。
(別項第12回ジャパンバードフェスティバル JBF2012 をご参照ください)
尚、実行委員会に対する要望事項を事務局が取り纏めて要請することになりました。
JBF を機会に今後の行事でも活用できるように当会の紹介・PR チラシを作成することになりました。
2. 会報 229号掲載予定記事
資料に基づき、検討のうえ決定しました。

3. 我孫子市民フェスタ
従来の市民活動フェアが公募により我孫子市民フェスタと名称が変更。当会の参加企画はパソコンを活用し、身近な鳥の映像と鳴き声を紹介する方向です。
4. 会員バッジ管理
会員バッジの存在と配布方法を会報で紹介することになりました。
5. 会員及び役員からの提案
 - ・手賀沼ふれあい緑道における安全確保について、美手連を通じて千葉県に要望する方向です。
 - ・会費振込案内については、会報で納入お願い記事を掲載するとともに、封筒に「振込用紙在中」の判を押すことになりました。
 - ・探鳥会等の行事に関する、ホームページ用の情報提供を速やかに担当に送信することを再徹底。
6. 報告事項
 - ・JBF 会場となる親水広場の一部除染工事が行われる予定。
 - ・千葉県「民が民を支える仕組み構築モデル事業」地域交流会に参加。
 - ・亀成川を愛する会より探鳥指導の依頼。
7. その他
 - ・我孫子市民図書館秋のたより「図書館員がおすすめる我孫子を知るこの一作」の一つに「手賀沼周辺散歩」が紹介される予定。

以上

鳥 だ よ り

- | | | |
|----------------------------|------|----------------------------|
| 7.22 [布瀬] サコウチヨウ(1) 囀り | 志賀鉄雄 | 中野久夫 |
| 7.22 [布瀬] 朴トキノス(1) 囀り | 志賀鉄雄 | 7.24 [相島] 朴トキノス(1) 囀りが聞こえる |
| 7.23 [大津ヶ丘] サバ(1) 公園の木に止まる | 志賀鉄雄 | 鈴木静治 |
| 7.23 [布佐平和台] 朴トキノス(1) 早朝囀る | 鈴木静治 | 7.24 [北新田] 比(1) 越流堤横柳上 |
| 7.23 [北新田] カコウ(1) 越流堤横柳上 | | 中野久夫 |
| | | 7.24 [北新田] 材効(1) 越流堤横柳上 |
| | | 中野久夫 |

- 7.25 [大津が丘] ヲバ (1) 公園の林に
志賀鉄雄
- 7.27 [泉] 朴トス(1) 囀り 志賀鉄雄
- 7.28 [布瀬] 朴トス(1) 囀り 志賀鉄雄
- 7.28 [布瀬] サコヲヨウ(1) 囀り 志賀鉄雄
- 7.28 [布瀬] ハブサ(1) 鉄塔上で休む
鈴木静治
- 7.28 [北新田] ヲヅ (1) 越流堤池から飛
立 中野久夫
- 7.30 [布瀬] ハブサ(1) 鉄塔上から川の水
面まで飛ぶ 鈴木静治
- 7.31 [布佐平和台] ハブサ(1) 住宅上空でハ
ソウガラスに追いかける 鈴木静治
- 7.31 [布瀬] ハブサ(1) 鉄塔上より水面め
がけて急降下 鈴木静治
- 8.01 [布瀬] ハブサ(1) 鉄塔上部にとまり、
周りを見下ろす 鈴木静治
- 8.01 [布瀬] ヲウノボウ(1) 電線にハソウガ
ラスをとまる 鈴木静治
- 8.01 [北新田] ヲヅ (1) 越流堤池と4号
排水路で 中野久夫
- 8.03 [泉] 朴トス(1) 囀り 志賀鉄雄
- 8.03 [泉] 瓦 (1) 高鳴き 志賀鉄雄
- 8.04 [酒井根6丁目 下田の森] ヲバ (1)
9:45、カスに追尾され出現し、西方向に渡
去 飯泉仁
- 8.06 [布瀬] ヲウノボウ(1) 鉄塔の中腹に
とまる 鈴木静治
- 8.08 [布佐平和台] ハブサ(1) 鈴木静治
- 8.12 [手賀沼辺] ハブサ(1) 上沼1
染谷迪夫・松本勝英・田中功
- 8.13 [藤ヶ谷] 材効(1) 寺院高台の木に止
まる 志賀鉄雄
- 8.14 [布佐平和台] ヲウノボウ(1) 夕方鉄
塔下部にとまる 鈴木静治
- 8.15 [北新田] 材効(1) 越流堤横柳上
中野久夫・鳥博友の会員8名
- 8.15 [北新田] ヲウノボウ(2) 飛翔
中野久夫・鳥博友の会員8名
- 8.18 [千間橋] ヒ (2) 成鳥と幼鳥が農道
上で採食 鈴木静治
- 8.18 [相島] ヲウノボウ(1) 飛んで来ると、
小鳥が逃げ出す 鈴木静治
- 8.20 [北新田] ヲヅ (3) 4号排水路と越流
堤池で 中野久夫
- 8.24 [布瀬新田] ハブサ(1) 夕方、鉄塔より
飛び出す 鈴木静治
- 8.25 [下沼田] ヲウノボウ(1) 農道の電柱
にとまる 鈴木静治
- 8.25 [千間橋] ハブサ(1) 鉄塔近くの上空
を飛ぶ 鈴木静治
- 8.26 [片山新田先手賀沼] ヒ (1) 12:24、
上空を旋回 飯泉仁・飯泉久美子
- 8.27 [北新田] ヲヅ (4) 越流堤池と4号
排水路で 中野久夫
- 8.28 [千間橋] ヲウノボウ(1) 水田上を羽
ばたきながら飛び、電柱側面にとまる
鈴木静治
- 8.30 [下沼田] ヲウノボウ(1) 農道の電線
にとまる 鈴木静治
- 8.30 [布瀬新田] ハブサ(1) 農道の電柱よ
り飛び立つ 鈴木静治
- 8.31 [北新田] ヲヅ (1) 4号排水路で
中野久夫
- 9.02 [東中新宿] ヲバ (1) 15:53、北北西方
向から出現し、北北東方向に自宅上空を
移動 飯泉仁・飯泉久美子
- 9.05 [酒井根6丁目 下田の森] ヤガラ(3)
9:46、林縁を鳴きながら移動 飯泉仁
- 9.05 [北新田] ヲウノボウ(1) 電柱から飛
去 中野久夫
- 9.06 [北新田] ヲヅ (2) 4号排水路で
中野久夫
- 9.06 [北新田] 材ヅ (1) 稲刈り田から
飛立 中野久夫
- 9.09 [北新田] ノリ(1) 電柱上 中野久夫
- 9.09 [北新田] ヲウノボウ(2) 電線上
中野久夫
- 9.10 [布施あけぼの山公園] ツドリ(1)
13:49、赤色型の個体が桜の木の枝で虫を
採餌 飯泉仁・飯泉久美子
- 9.10 [布施あけぼの山公園] ハヅ(1)
14:12、花野井方面から出現し、久寺家方
面に移動 飯泉仁・飯泉久美子
- 9.10 [布施あけぼの山公園] ツドリ(1)
15:04、赤色型でない個体が林縁を移動
飯泉仁・飯泉久美子
- 9.10 [北新田] ヲヅ (5) 4号排水路3羽、
越流堤池2羽 中野久夫
- 9.10 [北新田] 材ヅ (2) 稲刈り田から
飛立 中野久夫
- 9.11 [布佐平和台] ヒ (4) 上空高く輪を
描き飛ぶ 鈴木静治
- 9.13 [相島] ヲウノボウ(1) 刈られた田で

- 休む 鈴木静治
 9.13 [発作] 冨ヶ`ホ`ウ(1) 夕暮れ時上空
 を飛ぶ 鈴木静治
 9.14 [北新田] 材ヅ`ヅ` (1) 稲刈り田から
 飛立 中野久夫
 9.15 [酒井根 6丁目 下田の森] ヤガ`ウ(1)
 9:15、林の中を鳴きながら移動 飯泉仁
 9.15 [大井新田先手賀沼] セウカ`ヅ` (2)
 13:45、成鳥、幼鳥各 1羽が遊歩道脇の入り
 江で餌を物色 飯泉仁・飯泉久美子

- 9.16 [中原] ヤガ`ウ(1) 8:59、鳴きながら移
 動 飯泉仁
 9.16 [布佐平和台] ヤガ`ウ(2) 公園の木の
 枝を叩き採食、時々鳴く 鈴木静治
 9.20 [布瀬] ハブ`サ(1) 幼鳥が鉄塔中段に
 とまり、周りを見渡す 鈴木静治
 9.20 [布瀬新田] 冨ヶ`ホ`ウ(1) 鉄塔上部
 にとまる 鈴木静治
 9.20 [北新田] 材ヅ` (1) 4号排水路で
 中野久夫

今回寄せられた鳥の全種名

アオサギ、アマサギ、イソシギ、オオバン、
 オオヨシキリ、カイツブリ、カルガモ、カワ
 ウ、カワセミ、クサシギ、ゴイサギ、コガモ、
 コサギ、コチドリ、コブハクチョウ、セイタ
 カシギ、ダイサギ、タシギ、チュウサギ、ハ
 クセキレイ、ハヤブサ、バン、ムナグロ、ヨ
 シゴイ、アオバズク、ウグイス、エナガ、オ
 オジシギ、オオタカ、オナガ、カッコウ、カ
 ワラヒワ、キジ、キジバト、コゲラ、サシバ、
 サンコウチョウ、シジュウカラ、スズメ、セ
 グロセキレイ、セッカ、チョウゲンボウ、ツ
 ツドリ、ツバメ、トビ、ノスリ、ハシブトガ
 ラス、ハシボソガラス、ハチクマ、ヒバリ、
 ヒヨドリ、ホオジロ、ホトトギス、ムクドリ、
 メジロ、モズ、ヤマガラ 計 57種

今回の投稿者の総投稿件数

飯泉仁	237
飯泉仁・飯泉久美子	86
志賀鉄雄	30
鈴木静治	516
鈴木静治・谷山晴男・猪爪敏夫 ・間野吉幸・池田日出男	12
染谷迪夫・松本勝英・田中功	12
染谷迪夫・木村稔・田中功	11
谷山晴男・猪爪敏夫・間野吉幸 ・池田日出男・蒲田知子・金子雅幸	12
中野久夫	77
中野久夫・鳥博友の会員 8名	2
総計	995

(浅井 久)

<番外種>

アイガモ、カワラバト、コジュケイ、バリ
 ケン

寄稿

手賀川周辺の白鷺の塘

鈴木静治

昨年 40 周年記念小冊子「四季の手賀沼周辺散歩」秋の項のため現地に通った際、手賀川の浅間橋下流中州に白鷺の塘が 8 月末 10 月初めに作られ、最盛期にはチュウサギを主体のアマサギ、ダイサギ、コサギの数百羽の群が中州に降りる様に気がつきました。今年も同じ場所に塘を作ると思い 8 月中旬より夕方、浅間橋周辺を見ていましたが、殆ど白鷺はいません。8/29 の夕方白鷺が下手賀川の出口(発作、布瀬新田)葭原に集まるのを見つけました。16:30 から見ていますと 17:00-18:30 に十羽から数十羽群れで続々と葭原に降ります。うす暗くなる頃には、数百羽が塘にいました。8/30 朝 6:30 日の出後、塘へ行ってみましたビックリ、10 羽位の白鷺がいるだけで、蛻の殻でした。何時飛び出すのかと思い、8/31 朝 4 時に起き

暗い4:30に塙の見える堤防上で見ていますと、薄明かりの中5:15から1-2羽ずつ飛び出し、そのうちに10羽位ずつ続々と飛び出し5:30頃(日の出5:45)には殆ど飛び立ちました。塙の場所が分かり安心しましたが、2週間後の9/13夕方行ってビックリ、数羽しかいません。手賀川に沿って探した所、今度は2km離れた浅間橋近くの中州に200羽ほどの塙を作っていました。また10/2日の出前4:30から見ていますと5:45-6:00の日の出前に殆ど飛び立ちました。10/5夕方17:30に200羽ほどいた塙に、10/7夕方17:30には30-40羽しか降りませんでした。数十羽の白鷺の群れが何回か塙の上空を通過し手賀川上流に飛んで行きました。10/13夕方17:30曙橋の葎原100羽ほどの塙にチュウサギの群が降りるのを確かめましたので、塙が移っているようです。昨年記録を見てみますと、10/4に数百羽いた白鷺が10/5数十羽に激減しました。今年もチュウサギ、アマサギの渡りが始まり、浅間橋周辺で10/4キンクロハジロ、ハジロカイツブリ、10/5アマツバメの30羽の群れ、10/6アリスイ、ノビタキを観察していますので、本格的に秋になったと実感しました。

【お知らせ】

- ・我孫子野鳥を守る会会員バッジがあるのをご存じですか？
会報「ほーほーどり」同様、アオバズクをモチーフにしたピンバッジです。
未購入の会員の方、紛失してしまった方など、一個400円です。
例会時など、事務局に申し出て購入いただけます。
- ・当会ホームページの更なる充実にご協力ください。
主催、共催にかかわらず、担当幹事の方は、そのイベントのスナップ写真などのレポートを努めて提供してください。
- ・我孫子市民図書館から、秋の読書週間に合わせ、「我孫子市民図書館員がおすすめする我孫子を知るこの一作」に当会40周年記念誌「四季の手賀沼周辺散歩」が推挙されました。

【お断り】

- ・「会員便り」は、投稿低調により割愛いたしました。奮ってのご投稿をお願いいたします。
- ・新入会員の報告はありませんでした。

【ご寄付】

- ・類地佑子さんよりご寄付を頂きました。厚くお礼申し上げます。

ほーほーどり No. 229 (2012年11～12月号)

発行 2012年11月1日

発行人 間野吉幸

編集人 猪爪敏夫、小玉文夫、佐々木隆、野口紀子、松本勝英、宮下三禮

事務所 270-1154 我孫子市白山3-8-16-104 間野方

連絡先 277-0005 柏市柏1001-5 野口隆也 Tel 04-7163-7898

URL <http://abikoyacho.org/>

郵便振替 00140-2-647587 我孫子野鳥を守る会

会費 年会費2,000円(大学生・高校生1,000円、中学生以下500円、家族会員無料)